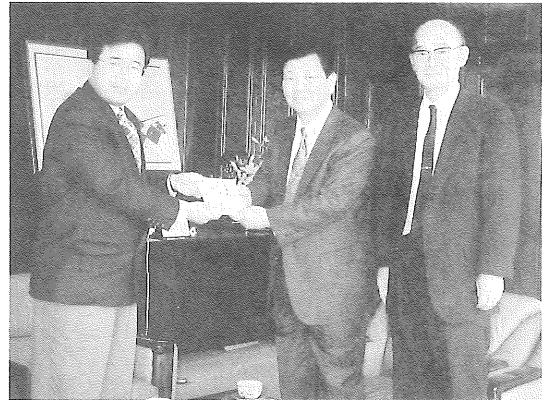


Alma Mater

白陵



皆様からの義援金を学校へ贈る
沼田会長

阪神淡路大震災で被災された方々に 心よりお見舞い申し上げます

海と山とに囲まれた阪神間の美しい街並みが瞬時にして瓦礫に埋もれようとは誰が想像し得たでしょうか。

震災直後は、余りの惨状に胸痛む毎日が続きました。

五か月を経て漸く復興も緒につき、些かなりとも落ち着きを取り戻しつつあるように思いますが、被災地にお住まいであった方々の中には、お身内を亡くされたり、住み慣れた我が家を一瞬の内に失われたご家庭も多く、深い悲しみと憤りに暮れておられますことを思うとご愁傷いばかりかとお察し申し上げます。また、ライフラインの寸断により不自由な避難所生活を余儀なくされた方々のご辛苦の程も察するに余りあるものがあります。

今後、家屋の建て替え、修理、等々ご苦労が続くことと存じますが、ご健康に留意され、一日も早い復興を成し遂げられますよう切にお祈り申し上げます。

義援金募集へのご協力ありがとうございました

この度の大地震災では七割を越える在校生の方々や多数の白陵関係者の方々が被災されましたが、同窓会として何らかの形でご支援申し上げたいと考え、理事会で協議し母校に贈る義援金を非被災地域にお住まいの会員の方々を対象に募集させていただきました。

その結果、約三百五十名の方々より総額四百十万円にのぼる義援金をお寄せいただき、白陵会義援金として学校に贈呈いたしました。

皆様方のご芳情に心より厚く御礼申し上げますと共に、謹んでご報告させていただきます。

九五年 白陵会総会の開催を延期させていただきます

九五年・白陵会総会は、会報十四号紙面でご通知のとおり平成七年八月十二日、姫路キャッスルホテルにおいて開催を予定しておりましたが、この度の阪神淡路大震災の被害状況に鑑み、ひとまず延期することにいたしました。

会員名簿で調査しましたところ、全会員の約半数近い二千余名の方々が神戸市をはじめとする激甚災害指定地に現住所もしくは帰省先が登録されており、震災直後の、緊急理事会においてこの点を慎重に協議し延期を決定した次第です。開催日については、今後の復興状況を見守りながら、来年八月中旬開催を目標に検討を重ねてまいりたいと考えております。よろしく事情ご賢察の程お願い申し上げます。

会長 沼田 好道



お礼とごあいさつ

理事長 三木 一正

この会報の発行日が平成七年七月七日などと広報委員会も粋なことを考えたものです。ラッキーセブンのぞろ目、加えて牽牛と織女の天の川での空中ショーなどと俗っぽくかつファンタジックな想像がふくらみます。とはいうものの亥年は年初より波乱含み、阪神淡路の未曾有の大震災、サリンに始まるオウム真理教の暴走、既成政党総スカンの大合唱など……。戦後五十年を迎えていま日本本土は大ゆれの真ただ中といったところでしょうか。そのあおり(う)をうけて今夏八月開催予定の白陵同窓会の総会は延期となり、懐かしの顔合わせは暫しのお預けとなってしまう。にも拘わらず同窓会の諸兄弟より後輩諸君への震災援助にと寄せられた多額のご厚志に対してはただ感謝あるのみです。何分にも在籍生徒の三分の二にあたる凡そ六五〇名が激甚指定地の居住者だと分った時には愕然としました。それでも生徒に一人の犠牲者もなく、学資負担者にも死亡者がなかったことはせめてもの幸いでした。ただ母親が二人お亡くなりになったことが返す返すも残念でたまらず、只管ご冥福を祈るのみです。在校生徒の分布は始めから分かっていたのですが数に表わしてみると数字の威力というのを感じます。今春の白陵の大学進学も数で表わすと結構面白いものがあります。現役合格率をだしてみると京大が全国十三位、東大が十二位、京大と東大を加えると何と十一位になります。人数でいえば卒業生の五人に一人が東大へ、三人に一人が東大、京大、阪大のいずれかへ、それに一橋大、東工大、筑波大、神大に旧帝大を加えると卒業生二、三人に一人が上記の大学へ現役で合格したことになります。

今年には学園長の十三回忌、草葉のかげで随分喜んでおられるのではないかと思う反面、行儀の悪い学校になつたなどお叱りをうけるかも知れません。いま白陵は第二次教育推進計画に基づいて中学校で「ムダ教育の進め」を推進中です。「こだわりと広がり」をテーマに真の人間づくりをめざしていますので今後ともご支援の程、お願いする次第です。

大震災のお見舞い
ありがとうございます

学校長 八木 誠造

この度の阪神淡路大震災に際しまして、同窓会から沢山のお見舞いを頂戴いたしました。心から御礼申し上げます。ご趣旨を諒として、生徒のために役立たせていきたい所存でおります。

思えば、一月十七日は魔の火曜日でした。多くの人命を奪いました。私とその朝、目にしたものは、まさに地獄の惨状でした。多くの家屋が倒壊し、あちこちで火の手が上がり、朝まだき空を赤く焦がしていました。

私どもの学校では、職員生徒の犠牲者はありませんでした。校舎の損傷も、全くといっていいくらいなかったのです。ただ生徒二人が母親を亡くしましたこと、このことが悔やまれてなりません。

生徒の家の被災状況も、深刻かつ広範にわたりました。全壊した家12戸、半壊・部分損壊の家116戸、6人の職員の家も大きな損壊を受けました。

また急ぎよ寮に入った生徒は、56名に及びました。

地震のあと私は、中学三年生に地震当日のことを書かせました。中には倒壊した家屋の下敷きになり、そこから脱出をしていかに母親を救出したかを、リアルに描写している生徒がいました。火も間近に迫っていたこととて、文字通り九死に一生を得た思いであったでしょう。

毎日、神戸の街を通っていて、復興の槌音の高く響いているのがよく分かります。交通事情もずい分とよくなってきました。船で学校へ通っていたことが、信じられないような気持ちになることがあります。

学校も日ごとに落ち着いて参りました。幾分の恐怖心を除いては、地震の名残を感じなくなってきました。普段の営みの生活が戻ってきたことを嬉しく思っています。これもひとえに、みなさま方のお陰だと感謝せずにはおられません。

今後とも暖かい目で、私どもをご鞭撻くださいますようお願いいたします。そして、同窓生のみなさまのご発展を心より念じております。

大学入学試験合格者数

国公立大学					私立大学				
大学名	5年	6年	7年		大学名	5年	6年	7年	
東京大	34	17	37		早稲田大	22	24	30	
京都大	14	10	24		慶応大	11	20	34	
大阪大	26	30	39		上智大	4	1	2	
神戸大	11	12	12		中央大	6	6	2	
北海道大	1	6	5		東京理大	9	11	12	
東北大	7	5	1		青山学院大	3		1	
一橋大	3	4	9		明治大	1	1	1	
筑波大	2		3		関西学院大	16	21	16	
東京工大	1	1	2		関西大	7	9	8	
横浜国大	4	6	5		同志社大	19	28	16	
岡山大	6	6	6		立命館大	15	8	17	
広島大	2	4	1		大阪医大	2	3	1	
九州大		2	3		大阪薬大		2	2	
大阪市大	5	4	3		神戸薬大		3	3	
大阪府大	2	6	5		兵庫医大	2	2		
その他	31	46	45		産業医大	1		1	
合格者数 (内医学部)	149 (31)	159 (24)	200 (16)		その他	23	30	31	
対卒業生国公立大合格率	82%	84%	98%		合格者数 (内医学部)	141 (9)	169 (7)	177 (5)	

白陵会役員名簿

役名	期	氏名	役名	期	氏名	役名	期	氏名
会長	3	沼田好道	常任幹事	9	貞広始	常任幹事	29	長濱道治
副会長	1	森本勝行	〃	9	中沢賢悟	〃	30	上新貴弘
〃	3	天野泰文	〃	11	志方正彦	〃	30	石川結香子
〃	6	上田喜裕	〃	12	若松修	校内幹事	1	芳木健憲
理事	1	芝本真須美	〃	13	水田堅	〃	2	大内義博
〃	1	武田久美子	〃	14	片山安孝	〃	3	長濱憲雄
〃	2	川副義文	〃	16	谷口泰司	〃	3	黒田洋
〃	2	名倉正明	〃	17	岡野清和	〃	4	原田正和
〃	2	湖中明憲	〃	18	秋田直樹	〃	6	福井孝昌
〃	3	神吉裕資	〃	19	牛尾英樹	〃	11	小紫一貴
〃	4	森崎晴友	〃	20	山内正嗣	〃	11	宮崎陽太郎
〃	10	吉田達哉	〃	21	河合恵介	〃	12	畔上昇
〃(会計)	10	加藤雅宣	〃	21	中谷泰健	〃	12	山口透
〃(書記)	10	下村康夫	〃	22	新田智弘	〃	12	中村大吾
〃	12	奥野昌三	〃	23	三木健史	〃	14	久保博彦
会計監査	6	大崎章快	〃	23	中里寛	〃	15	村上幸生
〃	15	町田直隆	〃	24	奥本光廣	〃	15	西善弘
常任幹事	1	伊藤達也	〃	24	藤原省悟	顧問	理事長	三木一正
〃	1	正井和野	〃	25	多根正明	〃	校長	八木誠造
〃	4	鎌田芳寛	〃	26	池田宗弘	〃	教頭	濱田忠彦
〃	5	塩崎育男	〃	27	山田将義	〃	1	遠山寛
〃	7	萩本義郎	〃	28	柿本晴彦	〃	1	黒坂康夫
〃	8	山戸敏彦	〃	28	松本守弘	〃	1	黒川芳一
〃	8	黒川仁	〃	29	川田雅彦			

白陵今昔物語 (9)

制服が変わりました

制服改定にあたって

生徒指導部長 川副 義文

白陵も創設三十数年を経て此の度制服が新たにりました。卒業生諸氏にとつては自らの学生時代の様々な思い出を包括している旧制服を思う度に白陵との絆を確認していた事が無くなるという事に一抹の寂しさを感じる方もおられると思います。何故、制服が変わるのか……。片田舎の無名の学校として出発した白陵はこの三十数年間猪突猛進のごとく進学校として邁進し、全国的にも確固たる地位を得る様になりました。

又、その間、授業時間・カリキュラム・頭髮等で試行錯誤を重ねながら様々な改革が有りました。そして今、白陵では、進学校として生徒を単に難関大学へ送り出すだけでなくその後に関る教養をも与えたいという理想の下に教育改革に取り組んでいます。又、これは生徒にも単に白陵の進学体制の内はその意識を埋没させておくだけでなく、自らも求めてゆく姿勢を要求するという事です。白陵の教育環境・生徒の質、又社会が求める教育価値観の

変化などを踏まえ、一段高い物を目指し前進しようとしています。普通、人は心機一転何かに取り組もうとする時、その意識を形として外部に示す事により自らの意志を確認しようとするものです。

制服というものを「共通の価値観を持つ集団の意識の具象化」とするならば、新しい試みを為そうとしている白陵が、その制服を新たにする事により外的にも内的にもその事を示す決意として、理解されるのではないかと……。

制服を選定するにあたり、制服委員会が設けられ、オリジナリティ・清潔さ・品位・センス・服の形や色からくるイメージなど様々な観点からカタログを見たり、展示会に出席したり、専門家の意見を聞いたり、皆で苦慮・熟慮の結果何とか決定しましたが、まだ細部では移行措置をとっている物もあり、完全決定にはいまだしばらくかかりそうです。

卒業生諸氏におかれましてはこの新制服を、心に白陵の伝統の重みを持つ旧制服を着た後輩達が威儀を正して新しい歴史を刻む姿の象徴として捉え、今後も暖かく見守り、応援して下さいます様お願いします。

制服の思い出

五期生 長尾 直美(旧姓 赤藤)

私が白陵の制服と別れて二十五年の月日がたつてしまいました。縁あって息子がお世話になる様になり久方振りに女子の制服姿を目の当たりにし、懐かしく思ったものでした。私達の頃の女子の特権はオーバーでした。今にして思えば決して質がいいとは云えぬ非常に重い物でしたが、冬にはかかせぬ一枚でした。中学時代は、セーラー服でしたので下に着込む事もままならず、このオーバーと多少融通のきく制服が私は気に入っておりました。当時リボンを採用していたのが賢明位だった様に記憶しており友達同志で制服に関する話をした事はなかったように思います。白陵は創立当初より質実剛健をモットーに男子には制服に限らず厳しい学校であった様に思いますが、女子に関しては園長のお考えだったのか、案外優しい配慮がなされていたと思えます。

時代も移り変わり、近年、女性のあらゆる分野での活躍がめざましく、女子も男子同様柔道を行っておられるとか……。我々の時代は柔道の時間は、楽しい自由時間となり好きな球技やおしゃべりに花を咲かせたものでした。

平成七年度より新しい制服が導入された事は、卒業生にとっては青天の霹靂と同時にちよっぴり淋しさがよぎりましたが、時代に柔軟に対応される姿勢に心強さも感じた次第です。たかが



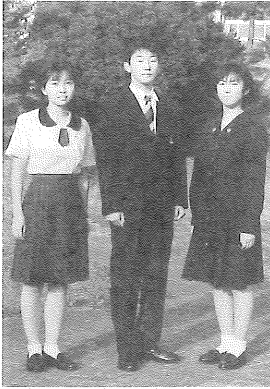
制服、されど制服であり学校の顔でもあります。学生一人一人が自覚し、白陵生のプライドを持ち、山本寛齋ブランドに恥じない行動をして戴きたいものです。

新制服導入と同時に大学進学も白陵史上最高という輝かしい成績を取られ、一段と世間の注目を集める所となりました。今後の母校のさらなる飛躍を期待しております。

二十五期生 多根 正明

桜の花が咲くころ、新しい制服に着られるように学園道路を歩いたことをまず、思い出されます。帽子も上着もズボンもこれから大きくなるからと言って、少し大きめのサイズを買った母親の心遣いが妙に嫌で、「ダサイ。格好悪い。」と文句を言ったものでした。

年月が過ぎるとともに、体は大きくなり、制服の型は崩れ、テカルようになつていきました。中学三年生にもなると、新しい制服は高校生になつてから買おうという保護者の方が多かつたのか、そこら中に、肩をいからせたパルタン星人がうようよしていました。



また、人と同じことを嫌がる年代（格好よく見せたい年代）にさしかかってきているので、裾を十五cm、太股三十四cmにして、後のベルト通しは、クロス型そしてなぜか必要以上にあるポケットの数。今は、この流行もふっ飛んでいることでしょう。ああ、世は無常なり。

ここで、制服にまつわるエピソードを二つ、三つ。一つ目、「おい今日服装検査あるらしいぞ。」「えっ／＼ほんまか?」と言って標準ズボンを手手にトイレへかけ込む友人たち。二つ目、「今日から衣替えやな。」「ムフッ♡」「どないしたん?」「いや、夏になると涼しい格好せなあかんということや。」「……?。」そして最後に、卒業式の日、「俺の第二ボタンだれも取りにこうへんかったなあ。」「当たり前や。」「しゃーないから、帽子とボタン一つ銅像に置いとこ。何か御利益あるかなア。」そんなこんな制服の思い出ですが、誰もが憧れる制服にしていって下さい。そのためには、人間性を鍛え、心豊かな人になって下さい。

新しい制服になって

三木 鉄平(高一年一組)

正直な話、僕は今までの詰襟の制服にはあまり好感をもっていませんでした。学校の行き帰りの電車の中で他校のブレザーの制服を見ると、「あんな学生のうちからネクタイを着けていられるなんて」と羨ましがれることも度々ありました。それだけに「制服がブレザーにかわる」と初めて耳にした時は感動に近いものがありました。

学校で受渡してもらい、家に帰って鏡の前で初めて見た時のあの喜び。なんだか自分のイメージが変わったというか、すごく大人っぽいという気がしました。特にネクタイを着けた時なんかは、なんだか大人のダンディーさというものを解しえたような気がして学校へ毎日着用していくのが楽しみになりました。

しかし、高校に入學して間もなく、トラブルが起きました。革靴です。ほとんど皆、革靴など初めてだったので、ひどい靴ずれに襲われました。僕は座席が一番後ろの列だったので、前の方がかかから血を出したりしていて、痛ましい光景でした。僕も二週間程苦しみましたし、これからも多くの新入生が苦しむと思うので、やはり革靴は自分にとって快適で気に入ったものを選んで履く方がよいと思います。どこことなく学園内も新鮮な空気になったと思います。制服がかわって僕は本当に良かったと思います。

これからの白陵生

森脇 章太(高一年二組)

制服がブレザーになる以前、まだ僕らが中三で帽子をかぶり、全身黒ずくめの格好をしていた頃は、校外に出てもすぐに白陵生と分かるような身なりが固苦しく嫌で、昔の学生服にコンプレックスを感じていた生徒も多かったのではないだろうか。しかし今は高一と中一がつめ襟からネクタイに、黒の学ランから紺のブレザーに制服が変わってまだ間が経たないが、いろいろ注目されたり、目立ったりして、何か違和感を与えるものもあつたと思う。外見だけでは昔よりは見栄えがいいかもしれないが、精神的な成長が見られるのだろうか。

少なくとも昔よりは「自由」な校風のイメージは強くなるだろう。緩和し過ぎるのも良くないが、このくらいの事で生徒が悪くなるという事はないだろう。制服を変える今回を期に、自分達一人一人が精神的に良い面に変われれば、問題なんて起こるはずもない。高一、中一という新たなスタートを切る区切りの年に、真新しい制服で気分を一新し、全く平凡な学校生活に活を入れる事が精神的な成長に繋がるだろう。そして勉強だけでなく全ての分野にやる気を出させる事が制服を変えた狙いだと思う。効果なしでは意味がない。自らが進んで活発に活動し、結果を出す事が、期待に応える事になるのだろう。

白陵高校、心機一転!

篠原由紀子(高一年四組)

今年から、白陵生の制服が新しくなりました。男子はブレザー・女子は変型セーラー服で、他校の制服と比べてみても、随分垢抜けた感じがします。

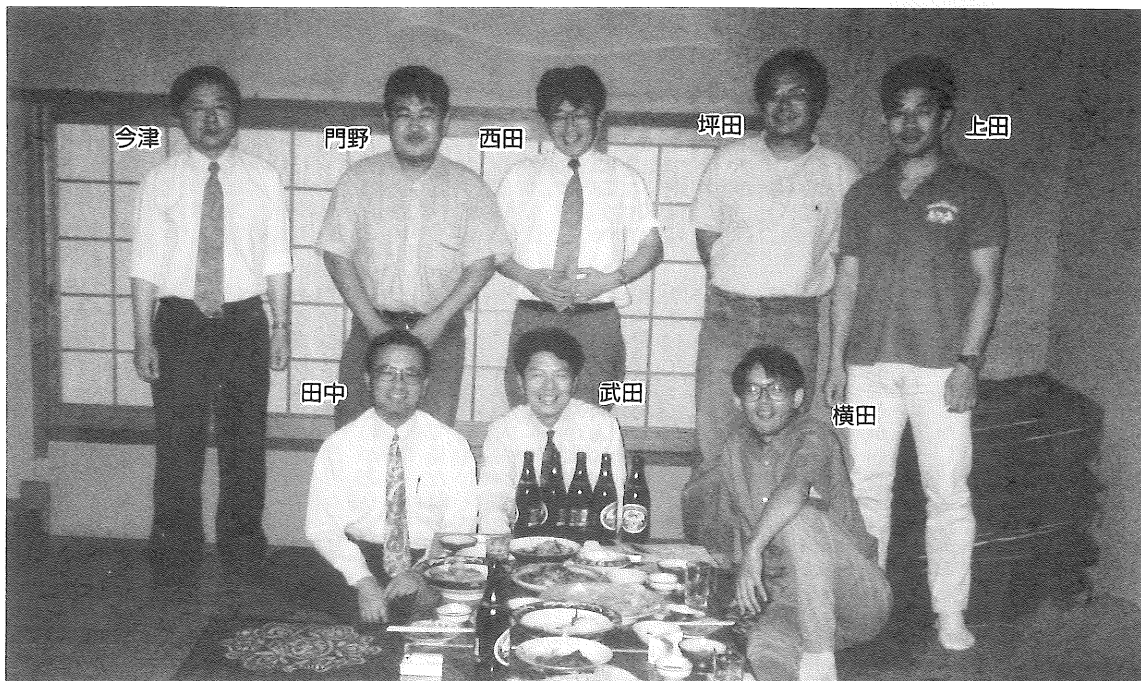
新しい制服は、三月の合格者召集日に披露、ということになっていたので私達はあれこれと勝手に想像をふくらませて、まだ見ぬ制服に思いを馳せていました。そして実際に実物を見て、ほとんどの女子が、期待通りの制服であつたことに喜びました。

新しい制服(主に冬服)についての着ている側の感想としては、かわいい、大人っぽい、が数多く聞かれます。また、贅沢な欠点として、スタイルの良い人でないと似合わないから……という声までありました。先輩からも「かわいい制服ね」と云って頂いたり、下校時に電車の中で「まあ、かわいらしい制服ね。どこの学校?」と尋ねられたりと、一年生以外での評判も良く、私達も嬉しいですね。更に、冬服は某テレビドラマで宮沢りえさんが着ていた制服の色違いだそうで、この話を聞いて心どどこかで喜んだ女子生徒の数は、少なくなかつたと思います。

私としてもかわいい制服を着ることが出来て嬉しいですね。来年からは、新しい制服に引かれて受験する人も出てくると思うので、白陵と制服のイメージ両方を壊さないように行動していきたいと思えます。

白陵軍団全員集合(8)

グローリー工業(株)(本社 姫路市)白陵会



グローリー白陵会発足!

白陵会会員の皆様におかれましては、お変わりなく、各方面にて御活躍のことと存じます。

私達、グローリー工業(本社、姫路)に勤める者同志、何人か白陵の同窓生が、たまたま仕事で顔を合わす毎に、白陵時代の話しが出ておりましたが、いつしか、一度、同窓生の会を作りましょうかと、いう事になり、調べますと、岡山白陵生も入れて14人にもなっていました。

全員が仕事で接するという事もありませんので、さっそく呼びかけますと、さすが、白陵です?すぐに集まるうという事になり、会を発足させた次第です。年一回ぐらい酒を交わして、昔の思い出話などに話しの花を咲かせ、同窓生が一人でも増える事を願っております。

グローリー白陵会名簿

H7.5.

氏名	所属	期	自宅 TEL	氏名	所属	期	自宅 TEL
竹川 浩史	CES 業務課	3	0792-82-2228	白井 義尚	製造二課	15	0792-82-2996
田中 隆雄	能力開発課	4	0792-37-4777	秋津 武尚	自シス開発	岡白2	048-254-1463
武田 哲	自シス開発	7	0792-35-0498	小野 正人	東京設計2	16	03-5702-3284
今津 正博	経営企画室	8	0794-32-3450	上田 俊一	システム研	岡白3	0794-20-0354
西田 英生	2金設計部	10	0794-37-9504	中村 慶次	1金設計部	21	0792-98-4028
門野 孝史	開発センター	12	0794-47-4294	横田 政憲	認識研究室	14	0792-98-9963
坪田 浩貴	認識研究室	14	0792-67-3056	丸岡 洋平	自力設計部	23	0794-32-3322

第三回OB・J・Rのための白陵受験対策講座

「変動する私立中入試」

今年の私立中の入試は入試日が昨年より一か月早まったことにより学校・塾・親子それぞれに焦りが生じる暗黒模索の入試が予想されていたが、一月十七日の大震災により大混乱の入試へと激変した。当初、二月一日から一斉に行われるはずだった京都・大阪・兵庫の私立中統一入試が未曾有の大震災の影響により崩れ、京都・大阪は予定通り二月実施、一方、兵庫は被災した阪神間の私学に足並みをあわせる形で入試日を三月に延期するという異例の分断入試となった。入試日程の変革は始まったばかりであるが、天災がもたらした今年の急激な変革が今後の入試日程に大きな影響を与えることは必至と思われる。そこで、今回の受験対策講座では変動する私立中入試を検証してみることとした。

当初予定されていた二月への日程変更は、単に関西地区の入試日が全体に一か月早まるというだけのものではなく受験生に併願の発想転換をもたらすものとなった。まず一月に行われる岡山・奈良の入試はこれまでのように京阪神の入試日まで余裕のある日程ではなく、従来のようにもし失敗した時に再調整等の対策を立てるとか、結果を次の志望校決定に反映させるということができなくなつた。

このように一月の入試は二月以降の日程と一連のものとなったために、先ず日程に無理がないように考えた上で、力試しを含めた多重併願から第一志望校を失敗した場合、真に子供を託すに相応しい学校の合格を初戦で勝ち取るという真剣な併願を研究する必要がある。特に愛光・東大寺など二月一日まで間を於かない入試では、合否結果がもたらす心理的影響を考慮し慎重を期す必要性が増したといえる。

更にもう一つ見逃してならないのは、統一日が早くなったことにより統一日以降の日程に余裕が生まれたことである。かつては統一日以降の入試は敗者復活戦的な二次募集の色彩が濃かったが、今や白陵(後期)、京都の洛南高校附属、鹿児島の上・サールなど錚々たる学校が顔を並べ全く様変わりしてきている。

新日程での震災前の一月初旬入試は予想通り競争率の上昇が目立ち、奈良では帝塚山、西大和学園、東大寺学園と軒並み高倍率を呈した。しかし、その後震災で状況が一変した。一月下旬入試の岡山白陵中では慎重に検討を重ねて予定通り二十二日に実施を決定したのだが、非専願出願者五三九名中一三名の欠席者(専願は三七六名中十一名欠席)が出るなど大震災の影響を受ける形となった。(注、近年、岡山白陵中は男女共学の進学校として注目を集め、その入試は毎年難化傾向にあるにも拘らず、女子を中心に通学圏内からの専願希望者が増加している)

分断入試となった二月の大阪では、出願期間を延長した大阪星光学院、清風などに受験生が殺到、京都でも交通の便が良い洛南、同志社などが応募者を増やした。これには震災による日程変更を知つての駆け込み受験組も含まれているため今後を占うには疑問が残るが、兵庫と大阪・京都の私学を併願した受験生はかなりの数にのぼった。結局昨年と同じ三月入試となり受付期間を延長した被災地兵庫でも、灘、関学、六甲、白陵、淳心、甲南の六校で応募倍率が三倍を越えたが、大阪との併願が可能になったことにより大阪の合否結果によって複数出願した兵庫の私学の中から受験校を選ぶという作戦をたてる受験生も出るなどして震災の思わぬ余波が生じる結果となった。しかし、複数校の受験が可能となった併願入試において競争率の上昇は自然なことであり、当然、各学校でも様々な手段で優秀な生徒を確保するための対策を講じてきている。その内の一に二次(後期)募集を行う方法があるが、今や殆どのは、現時点では統一入試日を設定した上でそれぞれ二次の日程を組む方法を採用している。しかし、今後に向けては統一入試日を設定するのではなく、統一日以降であれば各校が独自に入試日を決定してもかまわないという入試解禁日を設定する方法も検討されており、この大阪の動きが京都・兵庫にも影響を及ぼすことは必至と思われる。このように関西の私立中入試は多様化の方向へと大きく変動しようとしているのである。(平成八年入試は岡山白陵一月二十一日、京都・大阪一月二十九日、兵庫二月一日にそれぞれ実施すると発表されている)

過去3年間の入試状況

白陵中学校

Table with 6 columns: 年度, 募集人員, 応募者数, 合格者数, 競争率, 合格最低点. Rows for 平成7年度, 平成6年度, 平成5年度.

白陵高等学校 ()内は女子

Table with 6 columns: 年度, 募集人員, 応募者数, 合格者数, 競争率, 合格最低点. Rows for 平成7年度, 平成6年度, 平成5年度.

魅力が、私学への熱意を高めていると言えよう。心身の発育のみならず、学習方法の選択、説明会への参加、校風・教育理念・教育方針を確かめての学校選択、出願準備と子供よりかえって保護者の方が忙しい。時に、今や卒業生の五人に一人が現役で東大・京大に合格している白陵はその合格率において全国第十一位にランクされている。学園道路の新緑が目には眩しい季節、アカデミックなキャンパスでは親の愛情を一身に受け、新しいデザイン制服を着て初々しく躍動するOBジュニア達の声がこだましている。

平成6年度 会計報告

平成6年4月～7年3月

収入の部

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異. Rows include 前年度繰越金, 会費収入, 会費外収入, 阪神淡路大震災義援金.

支出の部

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異. Rows include 事務費支出, 事業費支出, 渉外費支出, 阪神淡路大震災義援金.

※事務費支出の予算超過は義援金募集経費によるものです。尚、平成7年2月から5月にかけて動きのあった阪神淡路大震災義援金の収支決算は会計処理上、6年度と7年度にまたがりま

住所変更の祭は、ご連絡を

就職、結婚、進学等で転宅された場合は、事務局までお知らせください。また、知人、友人で名簿上住所不明となっておられる方々のご連絡先をご存じの場合は、各期の役員が事務局までお知らせくださいますようお願いいたします。

白陵会物故者

（慎んで冥福をお祈りします）
米田 鉄二先生（旧職員昭39、48年在職 事務）
蓋田 龍彦先生（五期生）
寺田 真一先生（旧職員昭48、63年在職 社会）

★教職員退職者

長谷川 治先生（社会） 昭和56年、14年間に在職
横山 俊弥先生（国語） 平成2年、5年間に在職
藤原 俊夫先生（理科） 昭和63年、7年間に在職
澤本 定宏先生（数学） 平成4年、3年間に在職
入江 一恵先生（家庭科） 平成6年、1年間に在職

平成6年度会務報告

Table with 2 columns: 年月日, 内容. Rows include 理事会, 定例役員会, 広報委員会, 白陵運動会, 総会準備委員会, 定例役員会, 臨時理事会, 30期生卒業式.

平成7年度予算書

【支出の部】

Table with 2 columns: 科目, 金額(円). Rows include 事務費支出, 会議費支出, 事業費支出, 渉外費支出, 阪神淡路大震災義援金.

【収入の部】

Table with 2 columns: 科目, 金額(円). Rows include 前年度繰越金, 会費収入, 会費外収入, 総会積立金繰入収入, 阪神淡路大震災義援金.

五月のゴールデンウィークに高砂近辺在住の同級生十名で久しぶりに同窓会を開催し、八月の総会で再会することを約束していたのですが、阪神大震災の影響で延期されることになり、誠に残念でなりません。今回の白陵会ニュースは、これといった特別なニュースもなく少し寂しい内容になってしまい、不十分な点も多くあると思います。今後皆様の一層のご協力を得て、次号から更に良いものを目指したいと思っております。高校時代の思い出や近頃の心境等いつでも原稿をお寄せ下さい。どなたか推薦していただいても結構です。

編集後記

まずは、原稿を出していただいた方々のご協力に厚くお礼申し上げます。阪神大震災で始まった今年も早半年以上が経ちました。サリン事件なども発生し、景気回復の兆しも見られず、今年は大変な一年になりそうです。

白陵会 ニュース